

21協議会 第818号

平成29年 1月16日

会員団体 各位

健康日本21推進全国連絡協議会

会長 下光 輝一

(公印省略)

国の受動喫煙防止対策に対する当協議会の支援について（ご報告）

謹啓 日頃より、当協議会の活動に対しご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成28年12月16日21協議会第817号にてご提案をさせていただきました標題の件は、会員団体151団体のうち、113もの会員団体からご賛同を頂きましたことをご報告致します。

これを踏まえ、1月10日、別添のとおり意見表明「受動喫煙のない社会の実現を！」を賛同団体名簿とともに厚生労働省並びにスポーツ庁に持参し、お届けして参りました。その際、塩崎厚生労働大臣に直接手渡すべく調整を行っておりましたが、ご都合が付かなかったため、二川厚生労働事務次官に、加えて福島健康局長及び関係部局長、さらに鈴木スポーツ庁長官にも直接お渡しし、厚生労働省の「受動喫煙防止対策の強化について（たたき台）」について、当協議会会員団体の7割以上の会員が賛同していること、健康長寿社会実現のために、今後も積極的に支援させて頂きたいことなどを説明して参りました。

この度は、年末年始で慌ただしい中にも関わらず多くの団体から御理解を賜り深く御礼申し上げます。

今後とも当協議会の活動に引き続きご理解とご支援のほどよろしくお願い致します。

謹 白

* 別添の資料・写真につきまして、各会員団体様の機関紙・広報誌、HP、SNS等で広くご周知をして頂けると幸いです

平成29年1月10日（火）厚生労働事務次官室にて



平成29年1月10日 健康日本21推進全国連絡協議会 下光 輝一会長から二川 一男厚生労働事務次官に113会員団体連名での意見表明「受動喫煙のない社会の実現を！」を手渡しました（左から、健康日本21推進全国連絡協議会 増田幹事、下光会長、二川厚生労働事務次官）